

第5回中標津町地域公共交通活性化協議会 議事録

中標津町地域公共交通活性化協議会事務局
(中標津町町民生活部生活課)

- 1 日 時 令和4年12月15日(木)
- 2 場 所 中標津町総合文化会館 1階 コミュニティホール
- 3 出席者 遠藤会長、他委員18名、アドバイザー1名、事務局4名
- 4 議題等
 - (1) 協議会運営に係る報告
 - (2) 報告事項 今年度実施した各種調査結果の報告
 - ① アンケート調査結果(町民ニーズ把握調査)
 - ② 乗降調査結果
 - ③ 講演会及び意見交換会結果
 - (3) 議 題 1 中標津町地域公共交通計画策定に向けた整理
 - (4) 議 題 2 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価
 - (5) そ の 他

5 議事の経過

(1) 協議会運営に関する報告

- ・青柳委員が所属する北海道の人事異動により退任し、後任には 釧路総合振興局釧路建設管理部中標津出張所 出張所長 今 博克 氏が就任。

(2) 報告事項 今年度実施した各種調査結果の報告

特になし

(3) 議題1 中標津町地域公共交通計画策定に向けた整理

【委員】

- ・計画におけるスケジュール感を示したほうが良いのでは。

【事務局】

- ・町内路線の再編について詳細が決まっていないため今回お示しできていない。
- ・今後整理し、お示しする。

【オブザーバー】

- ・計画目次案のVI-2「実施する事業の内容及び実施スケジュール」にて整理していく予定。

【会長】

- ・スケジュールについては、ずれたりすることがあると思う。
- ・計画の詳細については、委員の皆様にもご協力いただきながら策定したい。

【委員】

- ・アドバイザーの講演（9月27日実施）を聞いて非常に感銘を受けた。
- ・再編案について、アドバイザーにも意見を聞きたい。

【アドバイザー】

- ・一番重要なのは、必要な人にどういう形で必要なメニューを提供するか。
- ・縮小等のカットをしたとしても、違うメニューを用意し支えてあげる。
- ・現時点での皆様との議論やデータを見たときに、中標津町で持続的にできるベースになるところは示した内容の辺りかなと思う。
- ・ただ、事業者との協議含め、簡単にすぐには進められない。
- ・広域路線とも連携していかないといけない。
- ・私も、方向性を皆様に示しながら、より詰めて進めていきたい。

【会長】

- ・今後は第6回の協議会で計画の素案を提示し意見を伺うことになると思う。
- ・今日示した路線の方向性等は、もう一度内容をよく見ていただき、ご意見等あれば役場生活課に連絡いただきたい。

【委員】

- ・弊社としては、タクシー補助なりで郡部に行くなどの交通体系は、申し訳ないができない。
- ・運営している事業者に状況を確認してから、話をした方が良いのでは。

【会長】

- ・いただいた意見については、事務局と協議、ご相談させてもらいながら、計画に示す際にどんな謳い方が良いか検討し、次回皆様にご提案したい。

（４）議題２ 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価
特になし

（５）その他

【委員】

- ・12月1日からの中標津市内線線のダイヤ改正（減便）について、新聞チラシ及び町のSNS、阿寒バスのHPで発信されたが、町HPの情報が古いまま。
- ・次回以降は、気を付けて、親身になって町民へお知らせしてほしい。

【事務局】

- ・すぐに対応いたします。
- ・会議資料について、ご意見ご指摘等あれば、適宜役場に連絡いただきたい。
- ・次回は年明け、2月の開催を検討している。対面か書面かは未定。

6 事務局からの報告

（１）会議資料について

ご意見ご指摘等ありましたら、事務局（役場生活課）までご連絡願います。

（２）中標津市内線のダイヤ改正（減便）における町HPの更新について

会議終了後、対応させていただきました。

町民の皆様への情報提供が疎かにならないよう、注意し取り組んでまいります。